

令和5年度地域就職氷河期世代支援加速化交付金事業一覧

令和5年2月20日現在

No.	実施主体	事業名	事業の概要	計画期間
1	神戸市	SNSとAIを活用したキャリアカウンセリング・キャリアアップサポート事業	就職氷河期世代のうち非正規雇用など不安定な就労環境にある方が、働きながらもキャリアアップや正規雇用に向けた活動が行えるよう、SNSやAIを活用したオンラインプラットフォームを開発し、キャリアカウンセリング・求人情報の提供及びマッチング支援を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・就業者数 R5目標:200 ・カウンセリング受講者数 R5目標:1,500 ・チャットボットの友達ユーザー数(時点) R5目標:10,000 	R5.4.1～R7.3.31
2	神戸市	ひきこもり状態等にある方の就労支援充実	就職氷河期世代のうち、家族支援から本人支援に移行する段階、または就労前段階にあり居場所参加に戸惑いのあるひきこもり状態の本人が、自宅等からPCやスマートフォンを使って分身ロボットを操作し居場所に参加することで、社会参加の第一歩を踏み出すことができる事業を継続する。また、地域若者サポートステーションにおいて就職氷河期世代の無業者に対して心理カウンセリングを行い、結果を踏まえてサボステの適切な支援プログラム等へつなぐ。 <ul style="list-style-type: none"> ・社会参加者数(居場所等への参加者数) R5目標:10 ・地域若者サポートステーションにおける心理カウンセリング実施人数 R5目標:50 	R5.4.1～R7.3.31
3	神戸市	氷河期世代の転職・再就職及び市内企業人材確保の同時的推進事業	就職氷河期世代の求職者の正社員就職に必要なスキルの向上を図るとともに、就職氷河期世代の採用に意欲と理解のある市内企業を開拓し、職場見学・職場体験を含む丁寧なマッチング支援を通じてミスマッチのない就職及び市内企業の人材確保を支援する。 <ul style="list-style-type: none"> ・就業者数(正規雇用、正規雇用を前提とした非正規雇用) R5目標:20 ・職場見学・職場体験の参加人数 R5目標:80 ・就職支援プログラム・個別相談での支援者数 R5目標:250 	R5.4.1～R7.3.31
4	宝塚市	就職氷河期世代リモート型就労支援事業	就職氷河期世代のうち不本意ながら不安定な仕事についている方、働きながらキャリアアップを望む方などを対象に、SNSアプリ「LINE」を活用したシステムを開発し、就労に関する相談、キャリアカウンセリング、セミナー情報の配信等、オンライン上で就労支援を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・本事業による就職者数(非正規採用を含む) R5目標:15人 ・サービス利用件数(キャリアカウンセリング件数及び仕事紹介件数) R5目標:153件 ・情報配信へのエンゲージメント数 R5目標:17,000回 	R5.4.1～R7.3.31
5	明石市	就職氷河期世代活躍支援事業	現在仕事をしていない就職氷河期世代の方々の就職を実現させるため、能力向上を目的としたセミナー等を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー・相談会等への参加人数 R5目標:30人 ・セミナー・相談会への参加後に就職が決定した人数 R5目標:8人 ・セミナー・相談会への参加後に社会参加が決定した人数(上記を除く) R5目標:2人 	R5.4.1～R7.3.31
6	川西市	就職氷河期世代就労支援事業	就職氷河期世代のうち不安定な就労状態や一般就労が困難な人を対象に、自己分析や応募書類の作成等を支援するキャリアカウンセリングや、在宅ワークを含む自分に合った働き方等に関するセミナーを開催し、個別の状況に沿った就労につなげる。また、職場見学・職場体験による丁寧なマッチング支援を行う就労体験プログラムを提供し、就労を支援する。 <ul style="list-style-type: none"> ・本事業を通じた就業者数(正規雇用、非正規雇用、自営・起業・内職等の人数) R5目標:14人 ・本事業受講者のうち氷河期世代の人数 R5目標:46人 ・上記就労した者のうち正社員及び常勤職員となった者の人数 R5目標:7人 	R5.4.1～R7.3.31
7	香美町	香美町ひきこもり者等就労支援事業	就職氷河期により就労に至っていないひきこもり者、障害者、生活困窮者に対し、就労体験や就労定着のための支援金を給付し、就労支援を行う。また、事業者に対してそれらひきこもり者等の就労に対する理解促進を図っていく。 <ul style="list-style-type: none"> ・社会参加者数(本事業により就労体験を実施した者、就労に至った者の人数) R5目標:5人 ・就業者数(本事業により、正規雇用、非正規雇用、自営・起業・内職等に至った人数) R5目標:5人 	R5.4.1～R7.3.31

No.	実施主体	事業名	事業の概要	計画期間
8	猪名川町	就職氷河期世代就労サポート事業	町内の就労相談のニーズが増大する中で、町内に就労支援機関がないために相談者が町外へ赴いている現状を踏まえ、町内を担当エリアとする「さんだ若者サポートステーション」と連携し、就職氷河期世代を中心に個別相談窓口の設置と就労支援セミナーを合わせた継続的支援を行う。 <ul style="list-style-type: none"> 支援事業(通いの場への参加等)につなげた人数 R5目標:10人 上記のうちの就業者数(正規雇用、非正規雇用、自営・起業・内職等の人数) R5目標:2人 上記のうちの正規雇用者数及び常勤職員数 R5目標:1人 	R5.4.1～R7.3.31
9	兵庫県	ひきこもりの居場所及び居場所へのつなぎ資源確保事業	就職氷河期世代におけるひきこもり状態にある者への支援を充実するため、市町による居場所の設置をはじめとした支援体制の整備や支援取組の促進に向けた市町職員向け研究会を開催するとともに、自宅から居場所へのつなぎ支援のための人材養成研修を実施する。また、多様な居場所を確保する電子居場所の設置や家族支援のためにコロナ禍でも実施可能な電子媒体による家族交流の場づくりを行う。 <ul style="list-style-type: none"> 社会参加者数(電子居場所への延べ参加者数) R5目標:400人 	R5.4.1～R7.3.31
10	兵庫県	起業家支援事業 就職氷河期世代枠	就職氷河期世代のうち、本人に合った形での就労や社会参加が可能となるよう、起業を考えている方に対して立上げ経費の一部を支援することで、安定した起業及び事業運営をサポート。 <ul style="list-style-type: none"> 当該事業を活用した就業者(起業家)数 R5目標:20人 当該事業の活用による起業に伴う新規雇用者数 R5目標:10人 	R5.4.1～R7.3.31
11	兵庫県	ミドル世代就労支援事業	兵庫県が委託運営する、ひょうご・しごと情報広場にミドル世代就労相談窓口を設置し、就職氷河期世代の抱える課題を踏まえ、個々の状況や適性に応じたキャリアカウンセリングから段階的な就職支援プログラムを実施し、マッチングまで行う就職支援を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ひょうご・しごと情報広場の支援による就職氷河期世代の就業者数(正規雇用、非正規雇用等) R5目標:10人 ひょうご・しごと情報広場における就職氷河期世代の就労相談件数 R5目標:400人 	R5.4.1～R7.3.31
12	兵庫県	就職氷河期世代就労支援プログラム事業	就職氷河期世代のうち不安定就労者や未就労者等を対象に、安定就労に向けた就職活動を支援するため、ビジネスマナーや履歴書作成等の研修と企業とのマッチング等の就職活動支援を組み合わせた人材育成プログラムを実施し、就職氷河期世代の活躍即支援を図る。 <ul style="list-style-type: none"> プログラム参加者中の就業者数(非正規を含む) R5目標:15人 上記の内の正規雇用者数 R5目標:8人 プログラムへの参加者数 R5目標25人 	R5.4.1～R7.3.31
13	兵庫県	おためし企業体験事業in HYOGO	就職氷河期世代の求職者等に対し、県内企業をおためし体験できる機会を提供することにより、求職者の適性に合った企業への就職を支援する。 <ul style="list-style-type: none"> 企業体験を通じた就職氷河期世代の就業者数(正規雇用、非正規雇用等) R5目標:10人 企業体験への就職氷河期世代の体験者数 R5目標:150人 	R5.4.1～R7.3.31
14	兵庫県	就職氷河期世代向け合同企業説明会事業	就職氷河期世代に特化して合同企業説明会や企業情報提供の場を提供し、県内企業の魅力を知ってもらうことにより、就職氷河期世代と県内企業とのマッチングを図る。 <ul style="list-style-type: none"> 合同企業説明会をきっかけにした就業者数(正規雇用、非正規雇用等) R5目標:10人 合同企業説明会及び就職支援セミナー参加者数 R5目標:150人 	R5.4.1～R7.3.31
15	兵庫県	就職氷河期世代のこころの健康電話相談事業	就職氷河期世代は不安定な就労の繰り返しによる自己肯定感の低下や厳しい経済状況による人手不足から十分な研修やサポートが受けられず、精神的な不調を生じ、退職、ひきこもり状態になるケースがある。就労の問題を抱えたことへのこころの健康面についての相談を受け、社会参加につながるよう支援する。 <ul style="list-style-type: none"> 30代及び40代からのこころの健康問題の相談件数 R5目標:230件 関係機関との連携調整会議の開催数 R5目標:5回 社会参加者数 R5目標:3人 	R5.4.1～R7.3.31

令和5年度地域就職氷河期世代支援加速化交付金事業に対する意見等

[令和5年2月27日 兵庫県就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム運営会議（オンライン協議）]

意見等	事務局回答
「おためし企業体験事業 in HYOGO」の取り組みなどは、大学生等のインターシップ同様就業機会のきっかけづくりに適していると思われます。引き続き、企業側とも協力した活動に期待します。	いろいろな団体の方からご協力頂き、167社からおためし企業体験の受入企業にご登録を頂いています。順調に登録数が増えてきているので、引き続き企業様とも協力して進めて参ります。
県と市町との連携で取り組まれており、地域のニーズに応じた事業であり、必要な取り組みだと思えます。	引き続き、県と市町とで連携して進めて参ります。
それぞれの実施主体が計画された事業をつうじて、第一ステージよりさらに、同世代の方々に対する企業の理解促進及び安定就労につながることを期待しています。	引き続き、就職氷河期世代の方々への理解促進と安定就労に繋がるよう取り組んで参ります。